

様式2【後期】

令和6年度中堅教諭等資質向上研修【後期】教科指導研修シラバス 高等学校 看護科 教科指導研修

1 研修日程

(研修者：高等学校2人)

期 日	時 間	研 修 内 容	会 場
第1日 6月21日 (金) ※農業科・工業科・商業科・水産科・家庭科・福祉科と合同 *家庭科・工業科・福祉科と合同	9:00~ 9:30	受付<総合教育センター第10講義室前>	総合教育センター 第10講義室
	9:30~ 9:40	オリエンテーション	
	9:40~12:00 ※	【講義：産業教育における評価の在り方】 講師 大学准教授	第10講義室
	12:00~13:00	休憩	
	13:10~16:10 *	【講義・演習：SDGsで学校が変わる～持続可能な社会を実現する授業づくり～】 講師 独立行政法人職員	
16:10~16:30 *	教科指導研修の振り返り（振り返りシート記入） 諸連絡		
第2日 11月12日 (火) 家庭科・福祉科と合同	9:00~ 9:30	受付<総合教育センター第1情報実習室前>	総合教育センター 第1情報 実習室
	9:30~ 9:40	オリエンテーション	
	9:40~12:00	【演習：実践報告】 総合教育センター研究指導主事	第1情報 実習室
	12:00~13:00	休憩	
	13:00~15:10	【講義・研究協議：カリキュラム・マネジメントと授業・評価の改善】 総合教育センター研究指導主事	
	15:10~16:10	【講義：家庭、看護、福祉科教員に望むこと】 講師 県立高等学校教頭	
16:10~16:30	教科指導研修の振り返り（振り返りシート記入） 諸連絡		

2 連絡事項（課題等）

連絡事項 (課題等)	第1日	【持ち物について】 ・なし 【課題及び提出について】 ・愛知総合教育センターeラーニング講座 SDGs理解講座A「SDGsに向けたJICAの取組」(25分) SDGs理解講座B「SDGs達成に向けた学校での実践例」(20分) 視聴期間： 令和6年5月20日(月)～6月20日(木)
	eラーニング 課題	愛知総合教育センターeラーニング講座 「産業教育における評価の在り方」(80分) 視聴期間： 令和6年6月21日(金)～10月25日(金)

	第2日	<p>【持ち物について】</p> <ul style="list-style-type: none"> 愛知県教育委員会が配備したSurface Goまたは所属校で管理職から許可されているタブレット端末（授業実践報告に使用してよい。報告様式は特に定めない） <p>学校での持ち出し手続きを行うこと。ただし、愛知県教育委員会が配備したSurface Go以外は「情報端末等持ち込み使用管理票」（総合教育センターのウェブページからダウンロード）を提出する。</p> <p>【課題及び提出について】</p> <ul style="list-style-type: none"> 提出課題 カリキュラム・マネジメントを視点に据えた効果的な授業の工夫 課題様式 章立ては、「3 課題様式」参照 提出期限 令和6年11月1日（金）必着 提出方法 郵送及び持参 1部（当日持参 12部） <p>※授業で使用したワークシート類も併せて送付・持参する</p>
--	-----	--

3 課題様式（記入例）

令和6年度中堅教諭等資質向上研修【後期】 教科指導研修 高等学校看護科

受講番号	
テーマ	カリキュラム・マネジメントを視点に据えた効果的な授業の工夫
1	実践学年・教科(科目)名
2	教科書及び使用教具 （章立ては、左記のとおりとする）
3	単元名
4	単元目標
5	単元の評価規準
6	単元指導の計画
7	本時の目標
8	本時の展開（学習内容、学習活動、指導上の留意点、評価の観点、評価方法、評価基準）
9	成果と課題

個人情報の取り扱いに十分留意し、特に児童生徒の個人名及び男女の区別は記載しない。

(注)・受講番号については、実施要項添付の名簿を参照する。

- ・A4判縦長横書き。枚数は1枚（2ページになる時は両面印刷とする）。
- ・字の大きさは、10.5ポイント。
- ・文字数は、1行35から45文字程度、1ページ30から40行程度。

4 課題送付先

〒470-0151

愛知郡東郷町大字諸輪字上銚68番地

愛知県総合教育センター研修部基本研修室（加藤真由美）宛て

※封筒の表左隅に「中堅教諭等資質向上研修【後期】高等学校看護科課題在中」と朱書きする。

5 問い合わせ先

担当 研修部基本研修室（加藤真由美）

電話 0561-38-9507（ダイヤル）